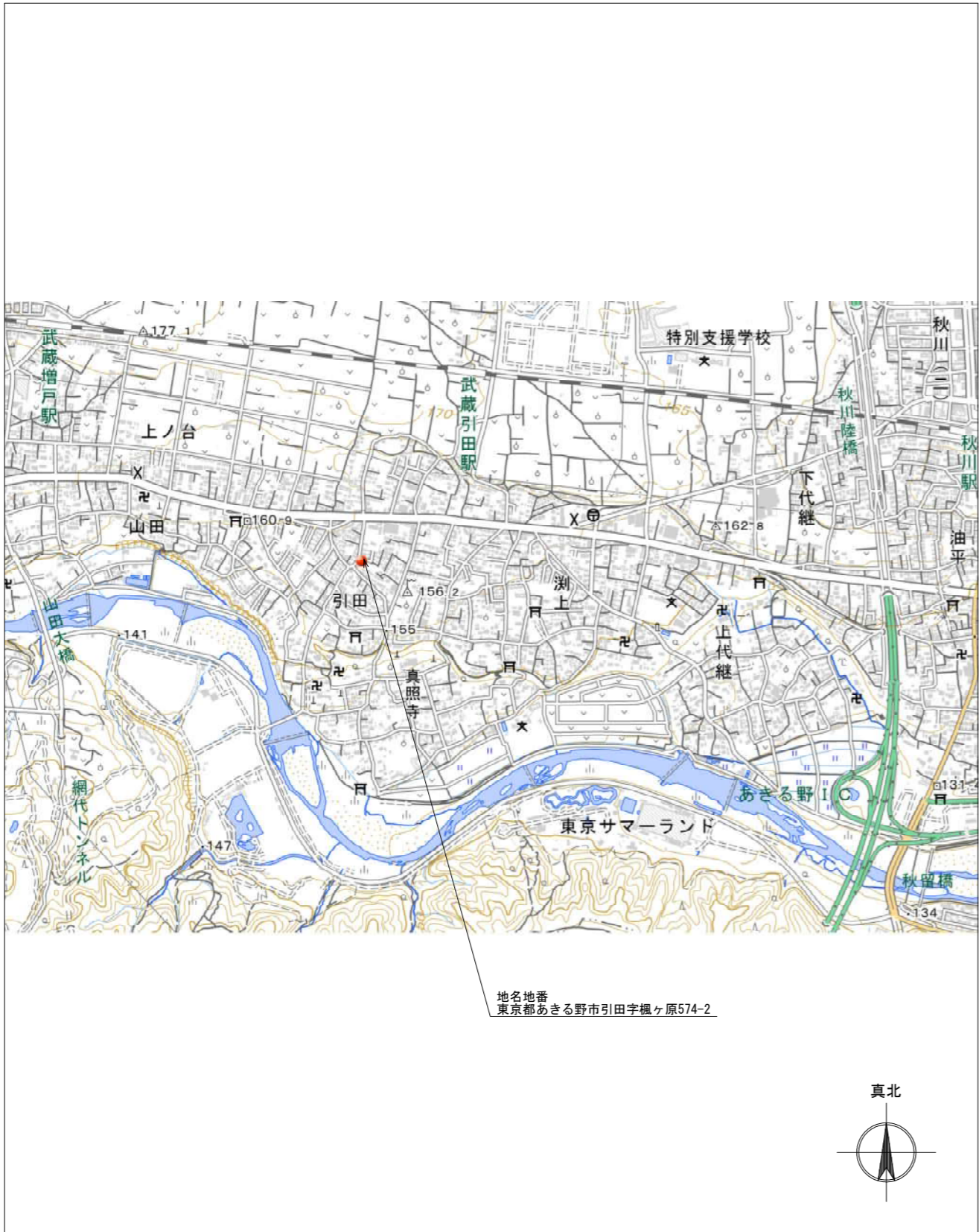

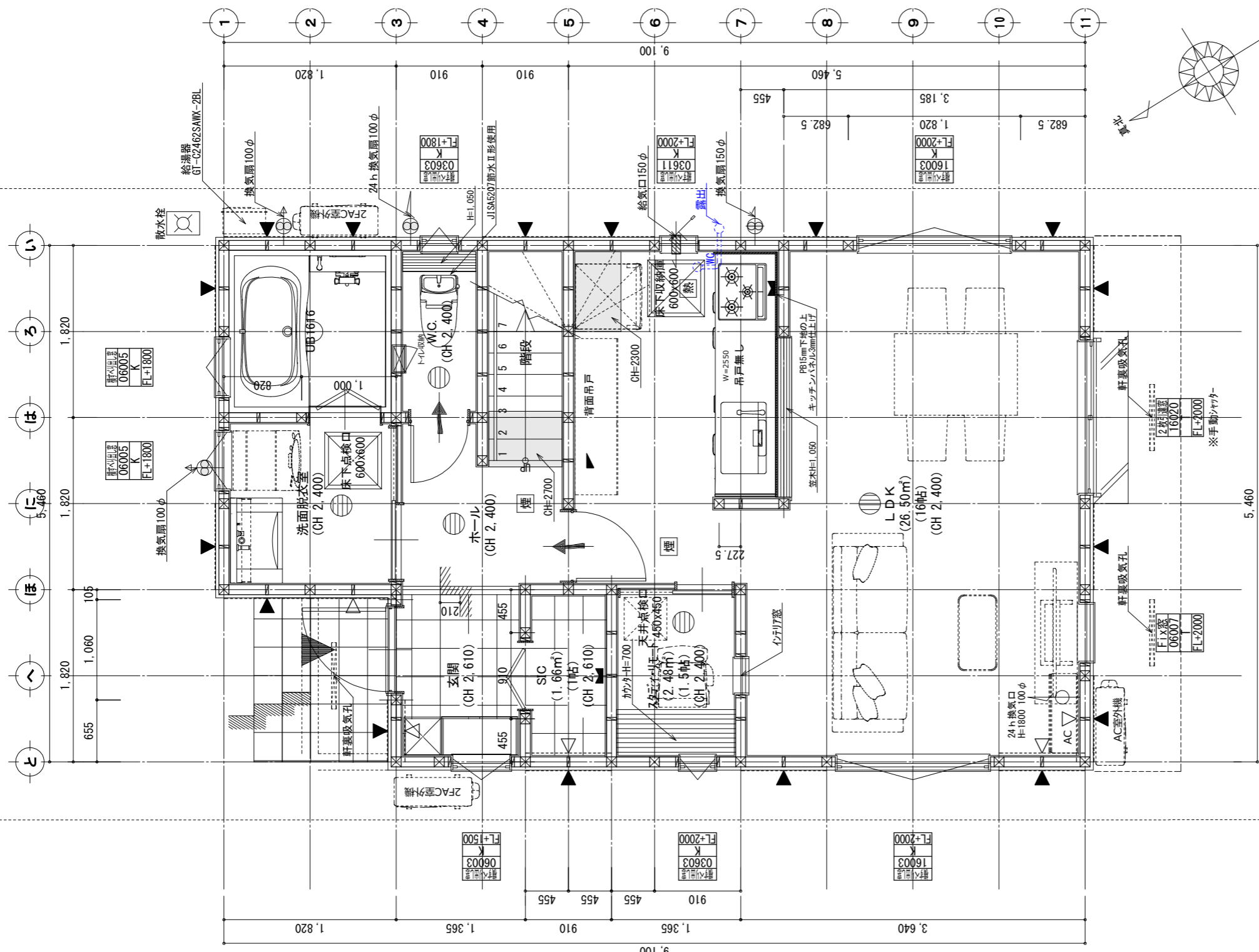


地番 東京都あきる野市引田字楓ヶ原574-2




 水谷設計 一級建築士事務所	東京都東大和市桜が丘1-1429-3 東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056 一級建築士事務所 登録第 64621号 一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号	DRAWING BY 水谷 孝広 DATE R4.04.20	施主承諾 三鷹店 豊泉	営業 水谷設計 水谷	設計 水谷設計 水谷	工事 訂正日 H 訂正日 H 訂正日 H	MEMO	PROJECT TITLE あきる野市引田 574 B号棟 新築工事	SHEET NO 1
									DRAWING TITLE 案内図



1階平面詳細図 S:1/50

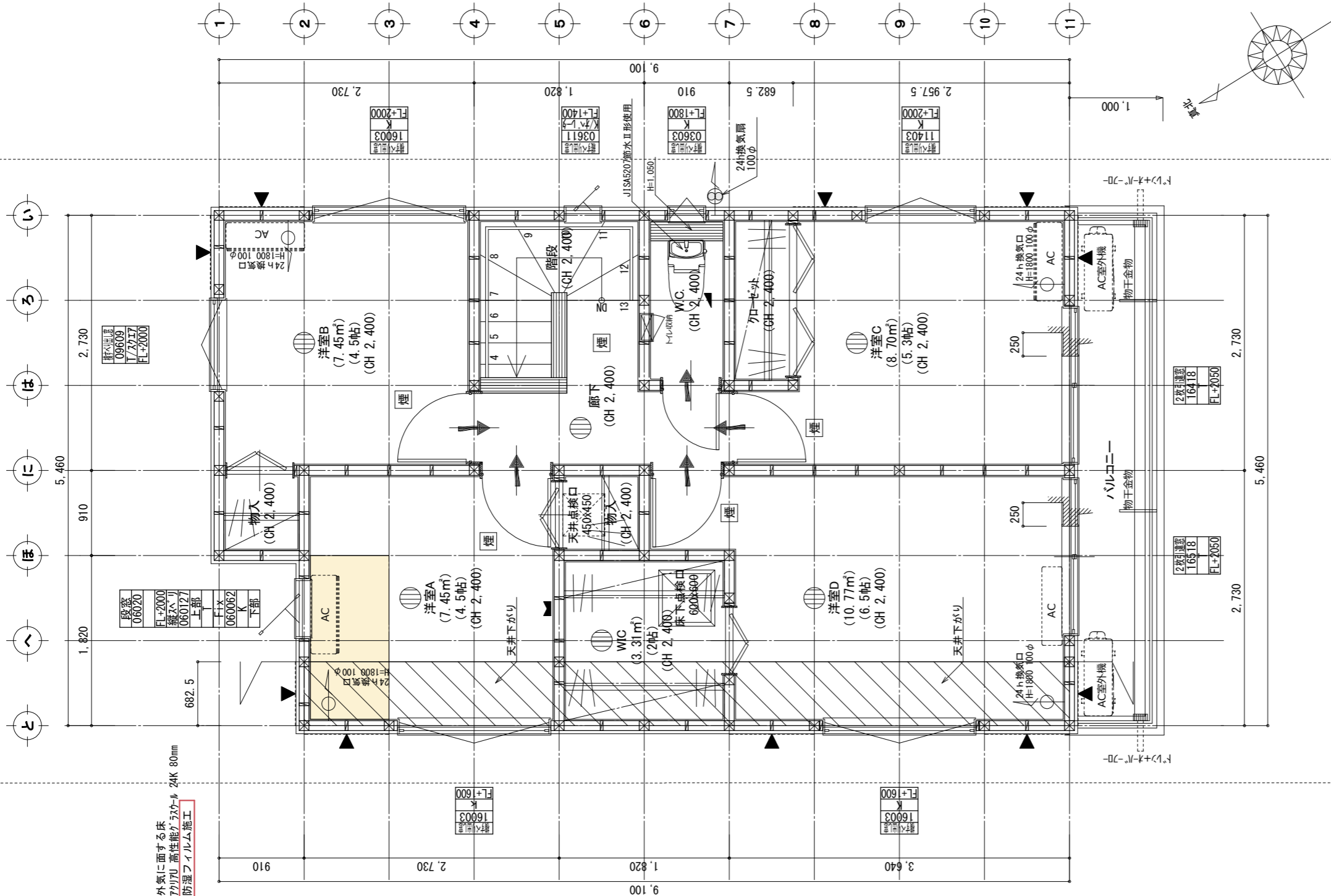
凡例	
⊗	通し柱に変わる柱の接合金物
⊠	管柱 105角 集成材
⊡	非構造柱 105角 集成材
(柱脚) ▲ (柱頭)	筋交シングル (45×90) 壁倍率2.0
▲	筋交ダブル (45×90) 壁倍率4.0
▲	大壁 構造面材9mm 壁倍率2.5
△	真壁 構造面材9mm 壁倍率2.5
引違い	・・・開口部の種類・形状
16511	・・・W×H 寸法
T/網	・・・ガラス種類 (種類は下記記号を参照)
*H=1800	・・・窓取付天端(表記の無いものはH=2000)
*手動シャッター	・・・(防火設備)
*面格子	・・・備考
ガラス記号	
T	透明
K	型板
網	網入り防火設備
F	ワイヤレス防火ガラス
防	防犯ガラス
スリ	スリガラス
法28条の2によるシックハウス対策	
天井裏等(小屋裏収納含む)	F☆☆☆☆
内装仕上	F☆☆☆☆
換気設備	1階:第3種換気設備 2階:第3種換気設備
(換気回数0.5回/h以上)	『常時運転を支持する旨を表示』
クロルピリホス	クロルピリホスの使用無し
⊗	24h換気扇100φ (排気ファン) (トイレ、浴室は基本24換気から除く)
⊙	24h換気口100φ
⊕	換気扇150φ (シロッコファン)
⊖	換気扇100φ
⊠	給気口100φ (コンロ・レンジフード使用時は開口とする)
煙	(煙感知式)住宅用火災警報器
熱	(熱感知式)住宅用火災警報器
住宅用火災警報器設置位置	
天井設置は、壁、又は梁から0.6m以上離れをとる。	
壁設置は、天井から下方0.15m以上0.5m以内に設置する。	
但し換気口等の吹き出し口から1.5m以上離れた位置とする。	
階段13段寸法(手摺 出幅100mm以内)	
蹴上:220.38mm 踏面:227.5mm 有効幅:750mm	
※給湯器の施工は給湯器の転倒防止 告示1447号に適合させる事	
照明は全てLEDとする	
サッシ開口部=Low-E中空9mm	
日射遮蔽型:日射熱取得率0.40	
玄関戸=熱貫流率2.91W/(mK)	
(金物補強は新法による)	
特記なき出入口は段差無しとする	
←	建具(ドア)等の通気 (開き戸はアンダーカット10mmとする)
※ 施行令第46条チェック済(筋違い計算)	
ガス・水道・電気のメーター位置は現場打合せの上決定すること。	
標準収納断面図 1/100	


水谷設計
 一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3
 東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056
 一級建築士事務所 登録第 64621号
 一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	SHEET NO
あきる野市引田 574 B号棟 新築工事	4
DRAWING TITLE	SCALE
1階平面詳細図	S=1/50



2階平面詳細図 S:1/50

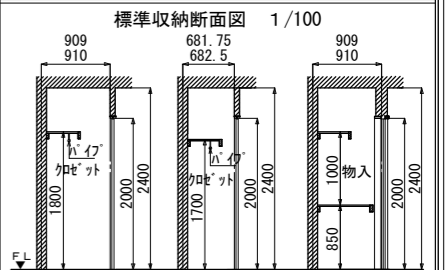
凡例	
⊗	通し柱に変わる柱の接合金物
⊠	管柱 105角 集成材
⊡	非構造柱 105角 集成材
(柱脚) ▲ (柱頭)	筋交シングル (45×90) 壁倍率2.0
▲	筋交ダブル (45×90) 壁倍率4.0
▲	大壁 構造面材9mm 壁倍率2.5
△	真壁 構造面材9mm 壁倍率2.5

ガラス記号	
T...	透明
K...	型板
網...	網入り防火設備
F T...	ワイヤレス防火ガラス
防...	防犯ガラス
スリ...	スリガラス

法28条の2によるシックハウス対策	
天井裏等(小屋裏収納含む)	F☆☆☆☆
内装仕上	F☆☆☆☆
換気設備	1階:第3種換気設備 2階:第3種換気設備 (換気回数0.5回/h以上) 『常時運転を支持する旨を表示』
クロルピリホス	クロルピリホスの使用無し
24h換気扇100φ	(トイレ、浴室は基本24換気から除く)
24h換気口100φ	
換気扇150φ	(シロコフファン)
換気扇100φ	
給気口100φ	コンロ・レンジ・フード使用時は開口する事とする
煙	(煙感知式)住宅用火災警報器
熱	(熱感知式)住宅用火災警報器
住宅用火災警報器設置位置 天井設置は、壁、又は梁から0.6m以上離れをとる。 壁設置は、天井から下方0.15m以上0.5m以内に設置する。 但し換気口等の吹き出し口から1.5m以上離れた位置とする。	

照明は全てLEDとする
 サッシ開口部=Low-E中空9mm
 日射遮蔽型:日射熱取得率0.40
 玄関戸=熱貫流率2.91W/(mK)

(金物補強は新法による)
 特記なき出入口は段差無しとする
 建具(ドア)等の通気
 (開き戸はアンダーカット10mmとする)
 ※ 施行令第46条チェック済(筋違計算)
 ガス・水道・電気メーター位置は現場打合せの上決定すること。



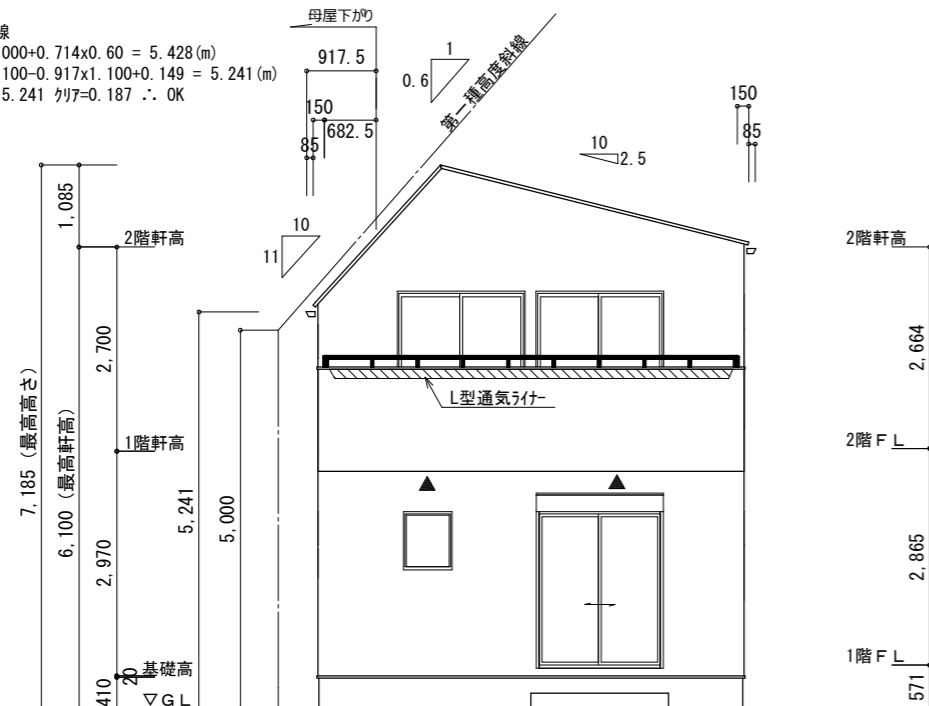
水谷設計
 一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3
 東京ユニオンガーデンC-209 TEL. 090-2652-8056
 一級建築士事務所 登録第 64621号
 一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

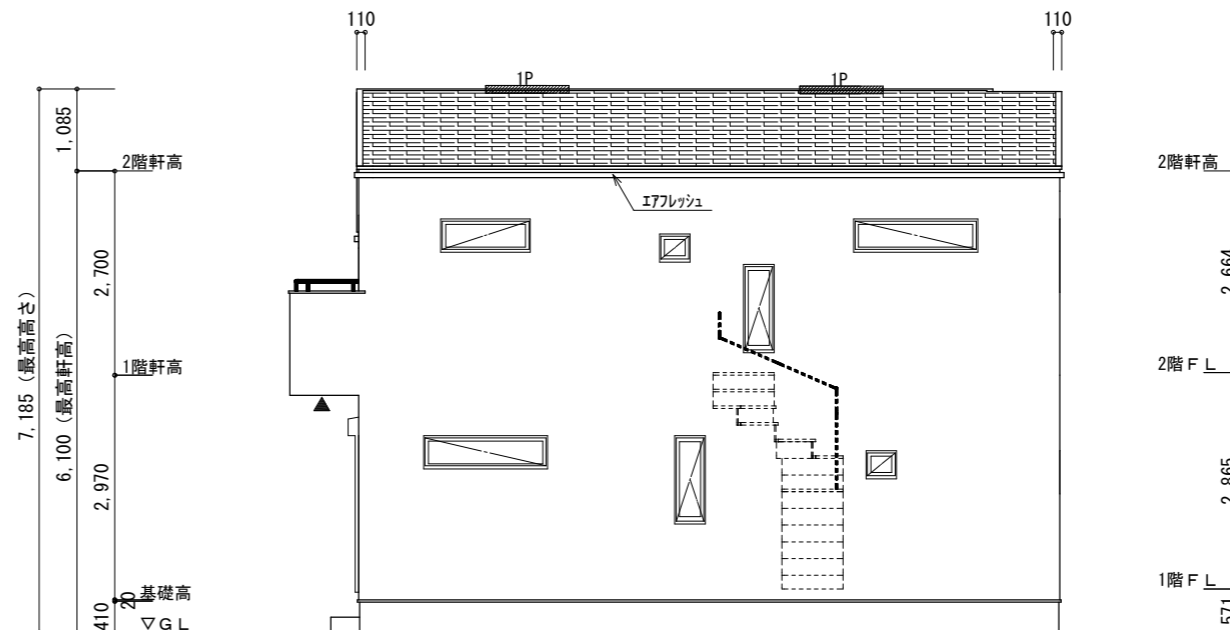
DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4. 04. 20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	SHEET NO
あきる野市引田 574 B号棟 新築工事	5
DRAWING TITLE	SCALE
2階平面詳細図	S=1/50

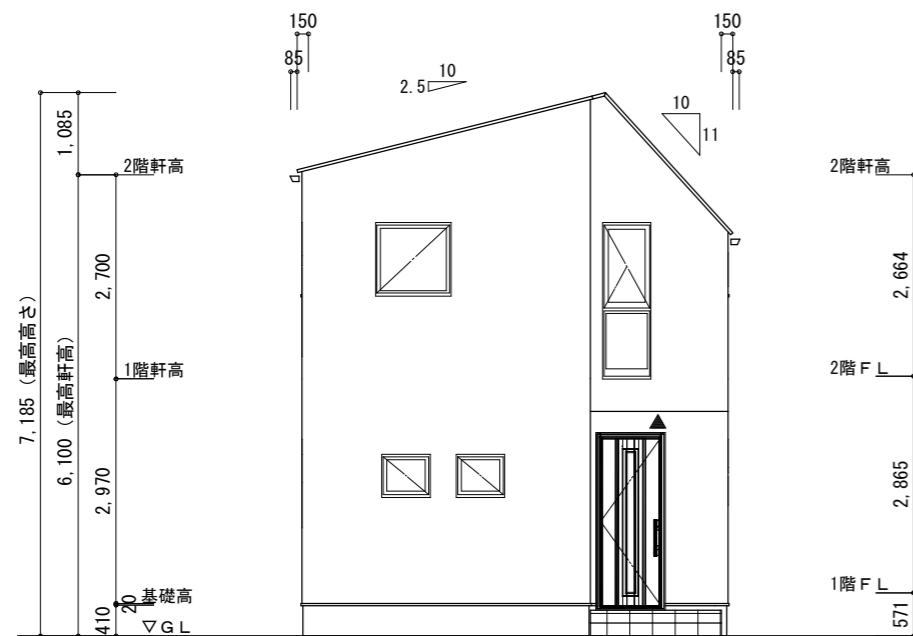
第一種高度斜線
 許容高さ: $5.000 + 0.714 \times 0.60 = 5.428$ (m)
 屋根高さ: $6.100 - 0.917 \times 1.100 + 0.149 = 5.241$ (m)
 $5.428 > 5.241$ かつ $0.187 \therefore$ OK



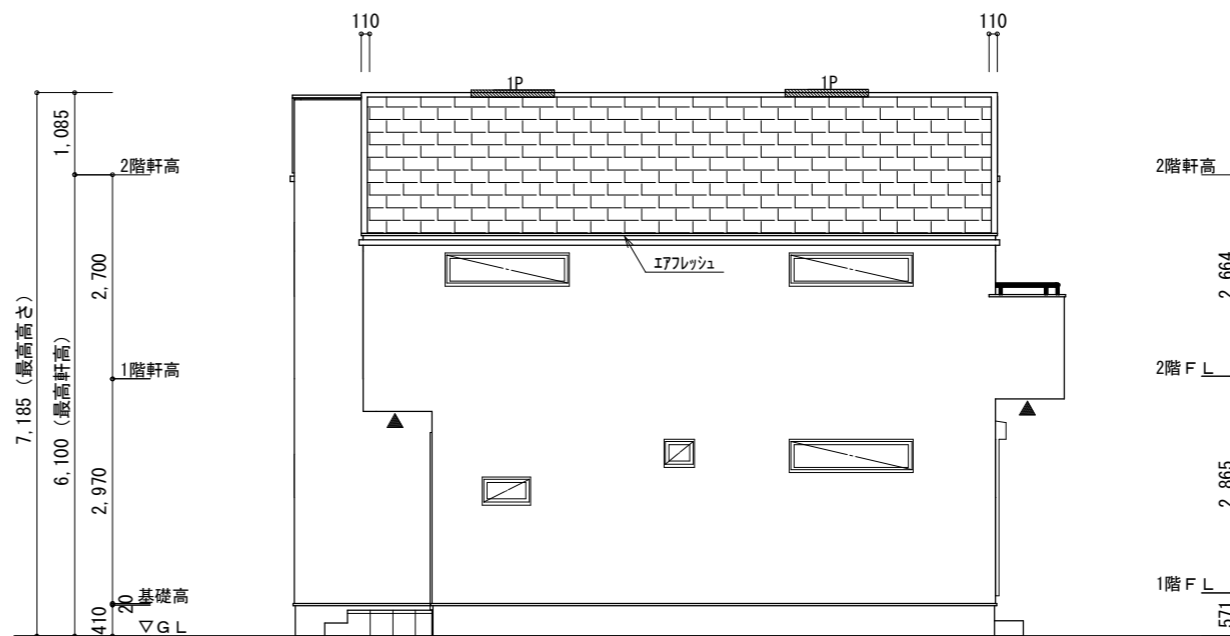
南側 立面図 S:1/100



東側 立面図 S:1/100



北側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100

基礎: ベタ基礎工法
 基礎立ち上がりH=410mm
 床下換気はキソパッキン仕様
 防腐・防蟻処理:
 地面から1m以内の外壁軸組

小屋裏換気計算 (2階屋根)

換気金物: エアフレッシュ NM-8697
 [L=1090mm・軒先側全面設置]
 (有効換気面積 0.0090㎡/㎡)
 天井面積の1/900以上設置

必要面積 $48.02 / 900 = 0.053 \dots A$

有効面積 $0.0078 \times 17.29 = 0.134 \dots B$

A < B \therefore OK

棟換気IP
 (有効排気面積0.017㎡/L=1090)

必要面積 $48.02 / 1600 = 0.0300 \dots A$

有効面積 $0.0169 \times 2 = 0.0338 \dots B$

A < B \therefore OK 2箇所設置

軒裏

▲ \dots 軒裏吸気孔
 (神島化学 BK45)

バルコニー部分

/// \dots L型通気ライナー12



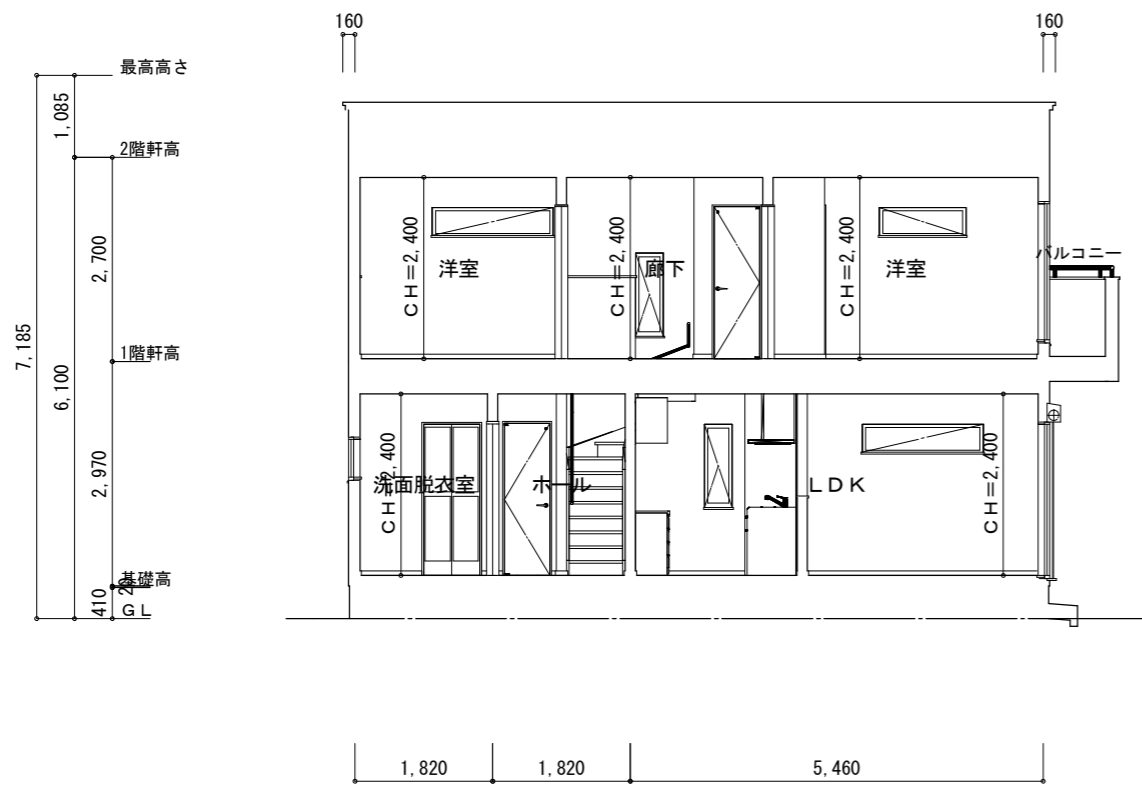
水谷設計
 一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3
 東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056
 一級建築士事務所 登録第 64621号
 一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

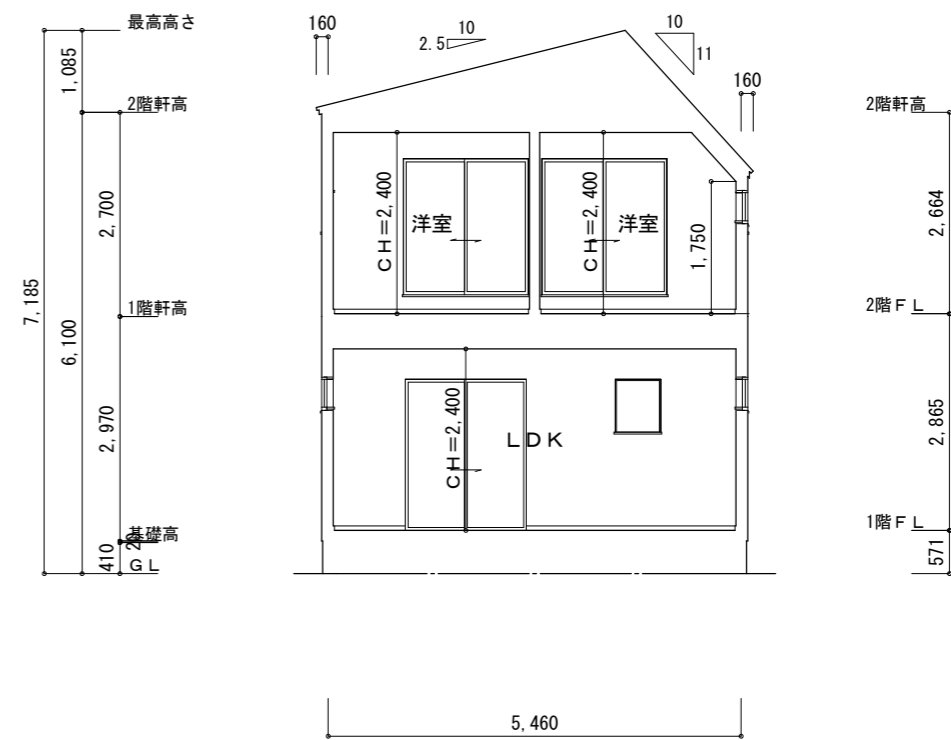
DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	DRAWING TITLE	SCALE
あきる野市引田 574 B号棟 新築工事	立面図	S=1/100

SHEET NO
6



1面 断面図 S:1/100



2面 断面図 S:1/100



水谷設計
一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3
東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056
一級建築士事務所 登録第 64621号
一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

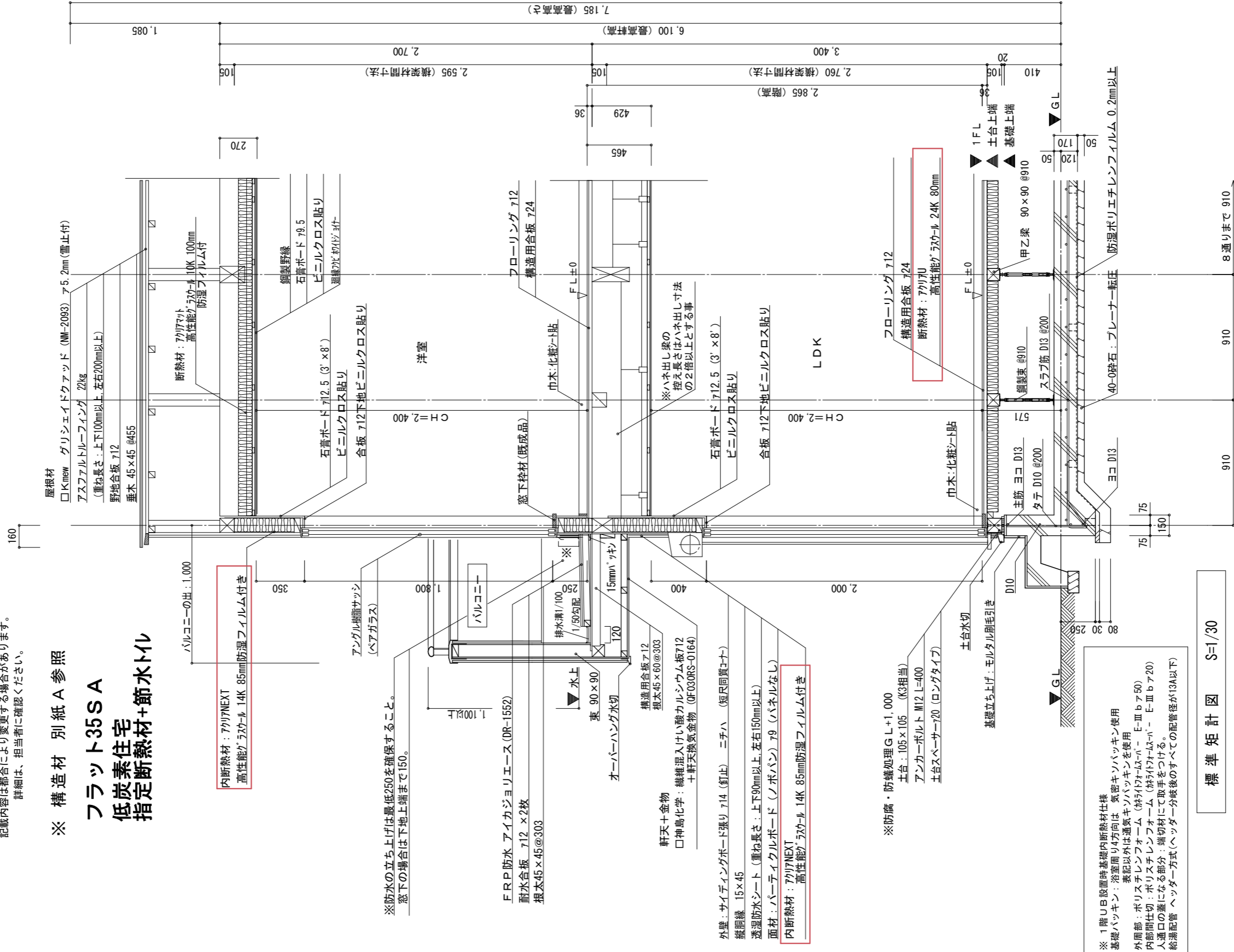
PROJECT TITLE	DRAWING TITLE	SCALE
あきる野市引田 574 B号棟 新築工事	断面図	S=1/100

SHEET NO
7

more 標準仕様
2010シリーズ
(2020年12月～)

記載内容は都合により変更する場合があります。
詳細は、担当者に確認ください。

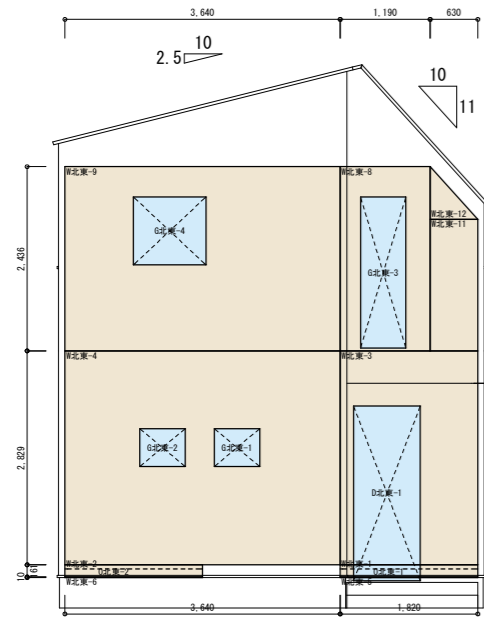
※ 構造物 別紙 A 参照
フラット35 S A
低炭素住宅
指定断熱材+節水トイレ



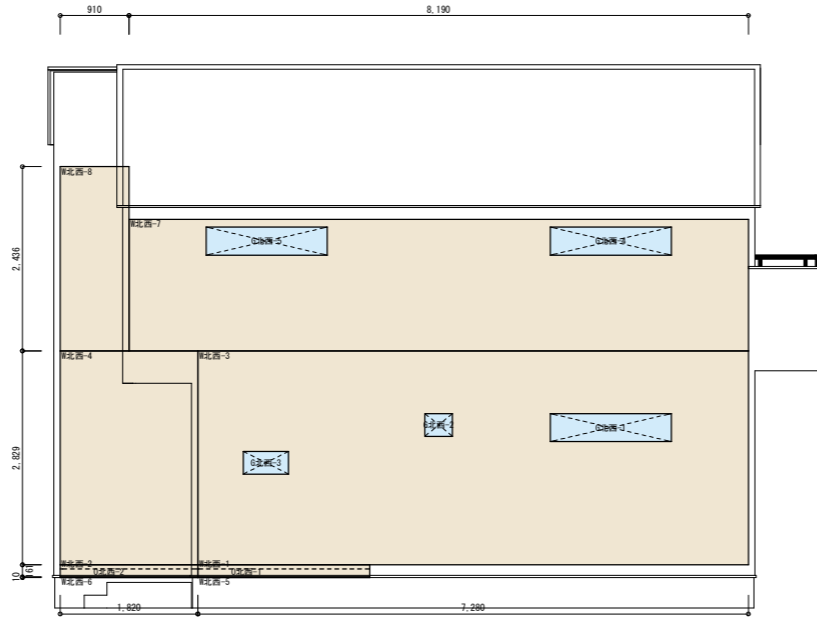
※ 1階U口設置時基礎内断熱材仕様
基礎バッキン：浴室周りは気密キノンバッキン使用
表配以外は通気キノンバッキンを使用
外周部：ポリスチレンフォーム (株)イソフォーム E-III b ア50
内部断熱切：ポリスチレンフォーム (株)イソフォーム E-III b ア20
入通口の蓋になる部分：断熱材にて取手をつける。
給湯配管：ヘッダー方式 (ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)

標準矩計図 S=1/30

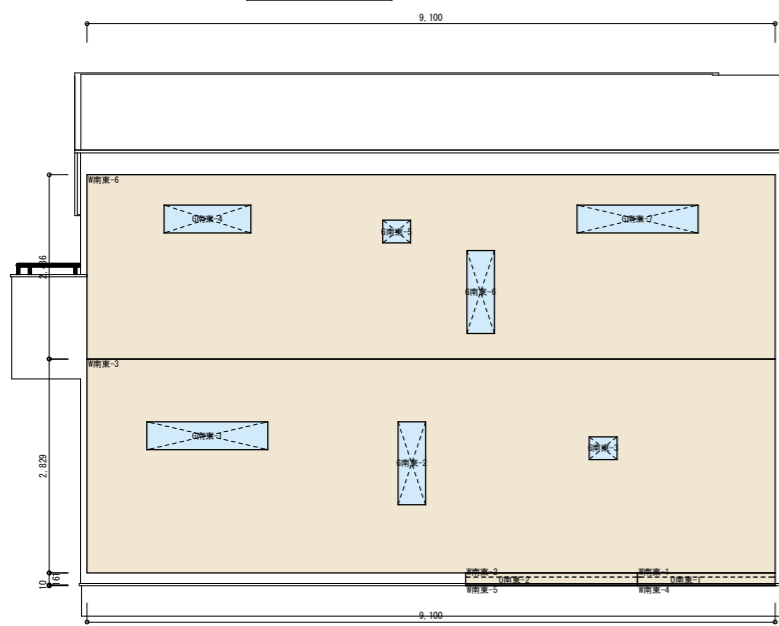
<p>水谷設計 一級建築士事務所</p>	東京都東大和市桜が丘1-1429-3 東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056		DRAWING BY	施工承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
	水谷 孝広	三鷹店	水谷設計		訂正日 H		あきる野市引田 574 B号棟 新築工事				
DATE	一級建築士事務所 登録第 64621号	一級建築士事務所 登録第 64621号			訂正日 H		DRAWING TITLE	SCALE		8	
R4.04.20	一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号	一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号	水谷	水谷	訂正日 H		矩計図				



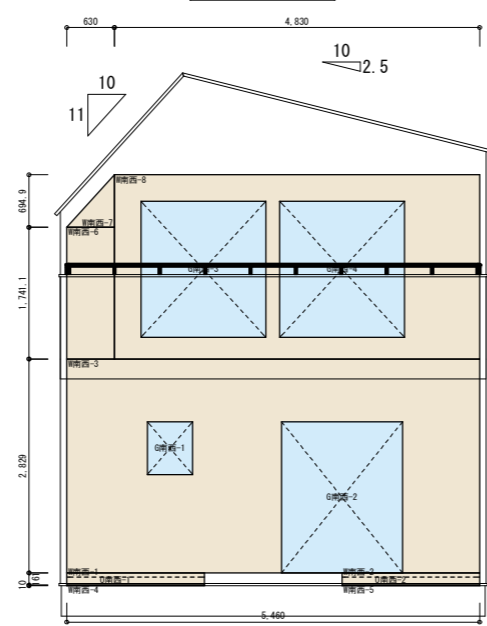
北東面 外皮見付図 (冷房期)



北西面 外皮見付図 (冷房期)



南西面 外皮見付図 (冷房期)



南東面 外皮見付図 (冷房期)

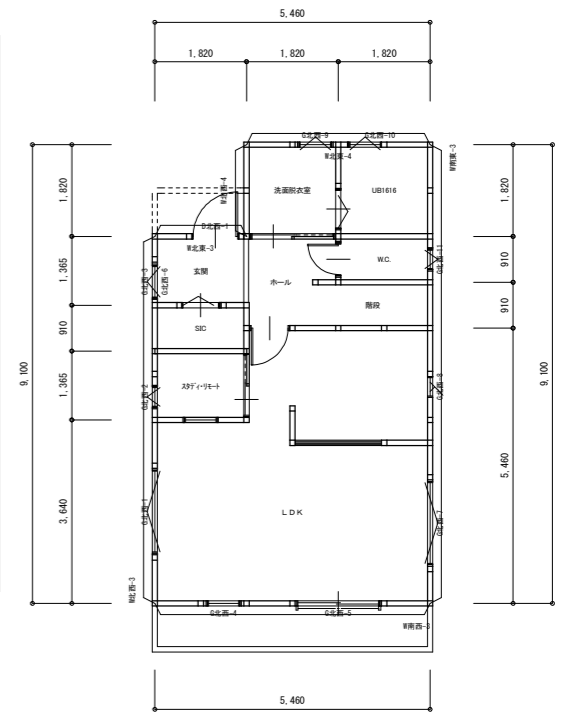
凡例
 W 外壁
 G 窓
 D ドア

階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m ²]	小計[m ²]	仕様
2	W北東-10		$0.6300 \times 0.6949 \div 2$	0.218	27.526	外壁(3)
2	W北東-9		3.6400×2.4360	8.867		
2	W北東-8		1.1900×2.4360	2.898		
2	W北東-7		$0.6300 \times 1.7411 - 1.2000$	-0.104		
1	W北東-4		3.6400×2.8290	10.297		
1	W北東-3		1.8200×2.8290	5.148		
1	W北東-2		1.8200×0.0560	0.101		
1	W北東-1		1.8200×0.0560	0.101		
1	W北東-6		1.8200×0.0100	0.018		
1	W北東-5		1.8200×0.0100	0.018		
1	O北東-1		1.8200×0.1050	0.191	0.191	土台(1)
1	O北東-2		1.8200×0.1050	0.191	0.191	土台(3)
2	G北東-4		0.9600×0.9000	0.864	2.664	窓(1)
2	G北東-3		0.6000×2.0000	1.200		
1	G北東-2		0.6000×0.5000	0.300		
1	G北東-1		0.6000×0.5000	0.300		
1	D北東-1		0.8820×2.3100	2.037	2.037	ドア(1)
面積合計					32.645	

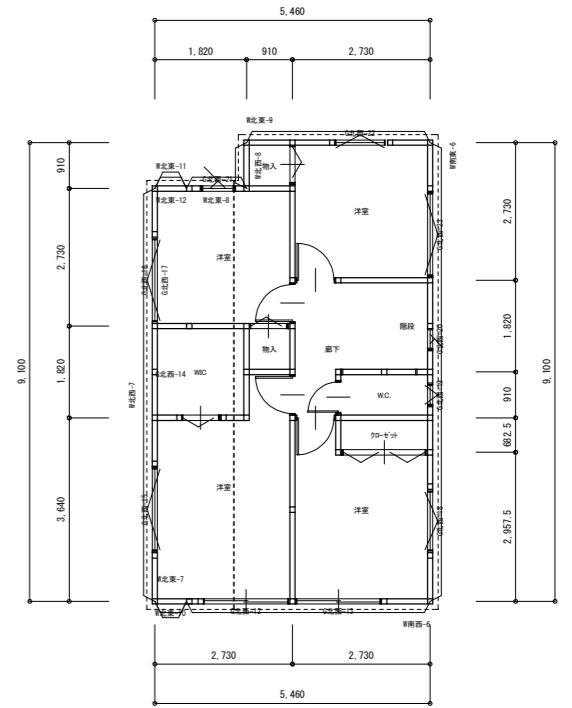
階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m ²]	小計[m ²]	仕様
2	W北西-8		0.9100×2.4360	2.216	42.345	外壁(3)
2	W北西-7		8.1900×1.7411	14.259		
1	W北西-4		1.8200×2.8290	5.148		
1	W北西-3		7.2800×2.8290	20.595		
1	W北西-1		2.2750×0.0560	0.127		
1	W北西-5		2.2750×0.0100	0.022		
1	W北西-2		1.8200×0.0560	0.101		
1	W北西-6		1.8200×0.0100	0.018		
1	O北西-1		2.2750×0.1050	0.238		
1	O北西-2		1.8200×0.1050	0.191		
2	G北西-5		1.6000×0.3700	0.592	2.065	窓(1)
2	G北西-4		1.6000×0.3700	0.592		
1	G北西-3		0.6000×0.3000	0.180		
1	G北西-2		0.3650×0.3000	0.109		
1	G北西-1		1.6000×0.3700	0.592		
面積合計					44.980	

階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m ²]	小計[m ²]	仕様		
2	W南東-6		9.1000×2.4360	22.167	48.011	外壁(3)		
1	W南東-3		9.1000×2.8290	25.743				
1	W南東-1		1.8200×0.0560	0.101				
1	W南東-4		1.8200×0.0100	0.018				
1	W南東-2		2.2750×0.0560	0.127				
1	W南東-5		2.2750×0.0100	0.022				
1	O南東-1		1.8200×0.1050	0.191				
1	O南東-2		2.2750×0.1050	0.238				
2	G南東-7		1.6000×0.3700	0.592			2.627	窓(1)
2	G南東-6		0.3650×1.1000	0.401				
2	G南東-5		0.3650×0.3000	0.109				
2	G南東-4		1.1450×0.3700	0.423				
1	G南東-3		0.3650×0.3000	0.109				
1	G南東-2		0.3650×1.1000	0.401				
1	G南東-1		1.6000×0.3700	0.592				
面積合計					51.234			

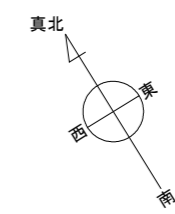
階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m ²]	小計[m ²]	仕様
2	W南西-8		$0.6300 \times 0.6949 \div 2$	0.218	27.325	外壁(3)
2	W南西-7		4.8300×2.4360	11.765		
2	W南西-6		$0.6300 \times 1.7411 - 1.2000$	-0.104		
1	W南西-3		5.4600×2.8290	15.446		
1	W南西-2		1.8200×0.0560	0.101		
1	W南西-1		1.8200×0.0560	0.101		
1	W南西-5		1.8200×0.0100	0.018		
1	W南西-4		1.8200×0.0100	0.018		
1	O南西-1		1.8200×0.1050	0.191		
1	O南西-2		1.8200×0.1050	0.191		
2	G南西-4		1.6487×1.8000	2.967	9.557	窓(1)
2	G南西-3		1.6500×1.8000	2.970		
1	G南西-2		1.6000×2.0000	3.200		
1	G南西-1		0.6000×0.7000	0.420		
面積合計					37.502	



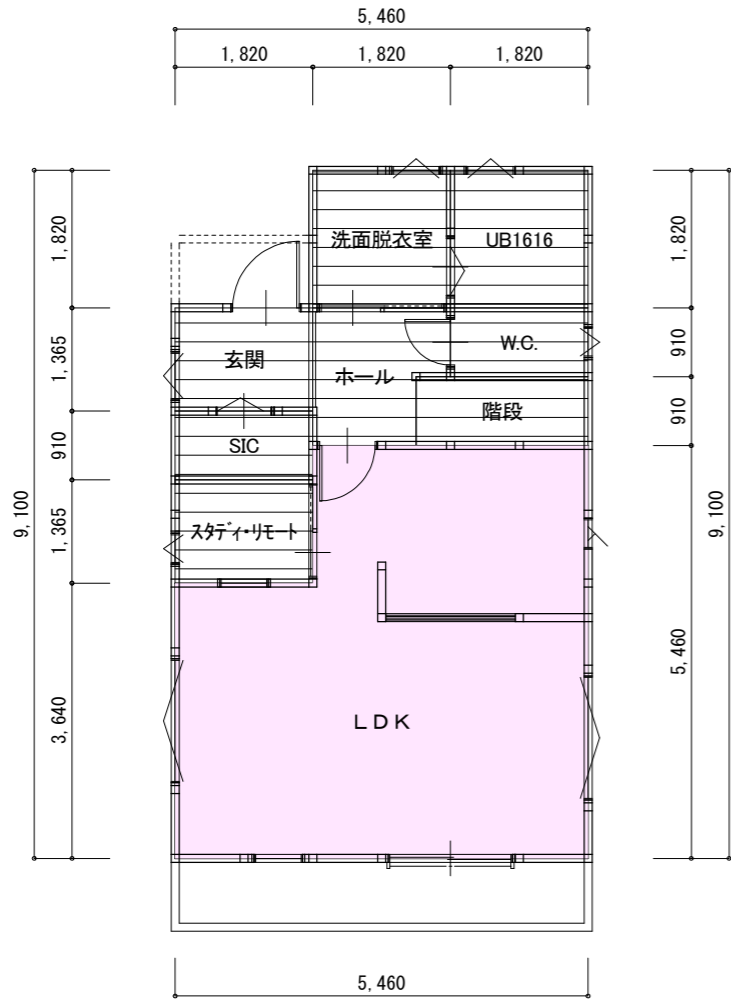
1階壁・開口部図 1/150



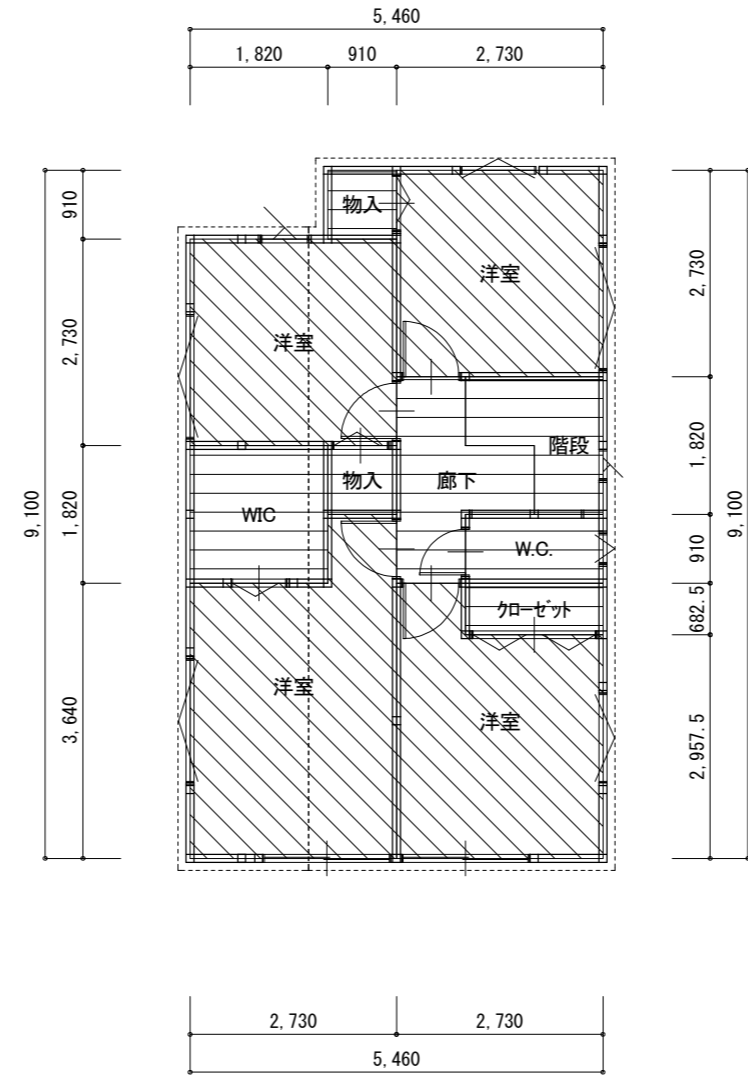
2階壁・開口部図 1/150



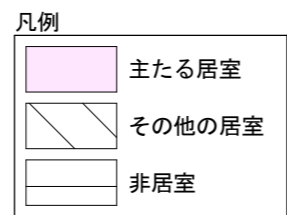
凡例
 W 外壁
 G 窓
 D ドア



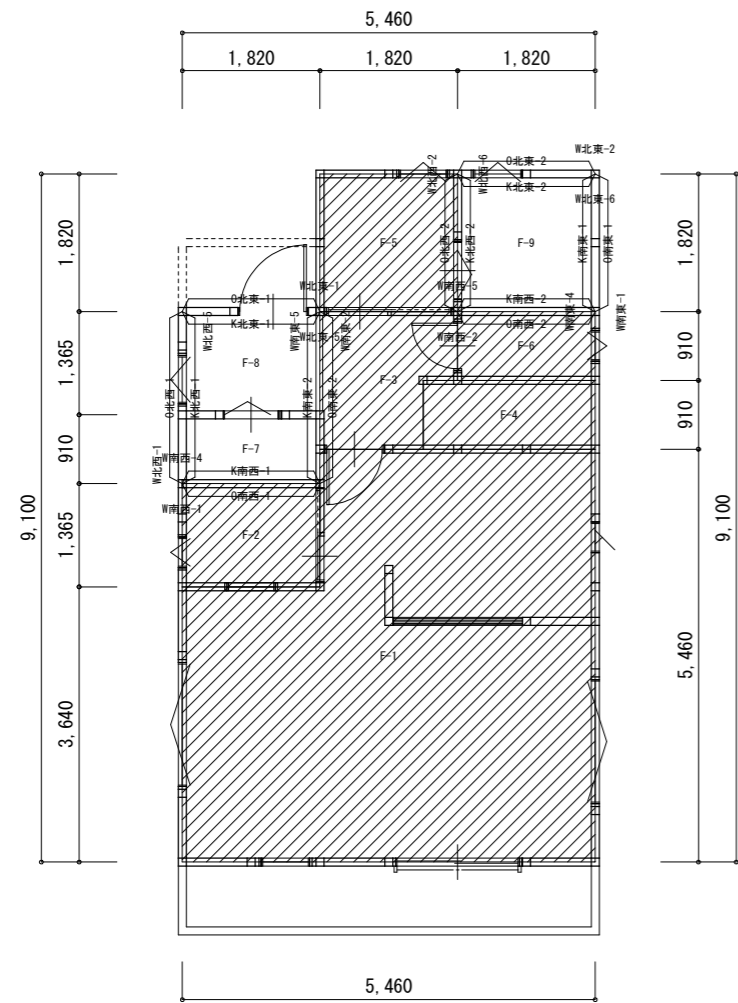
1階居室区画図 1/100



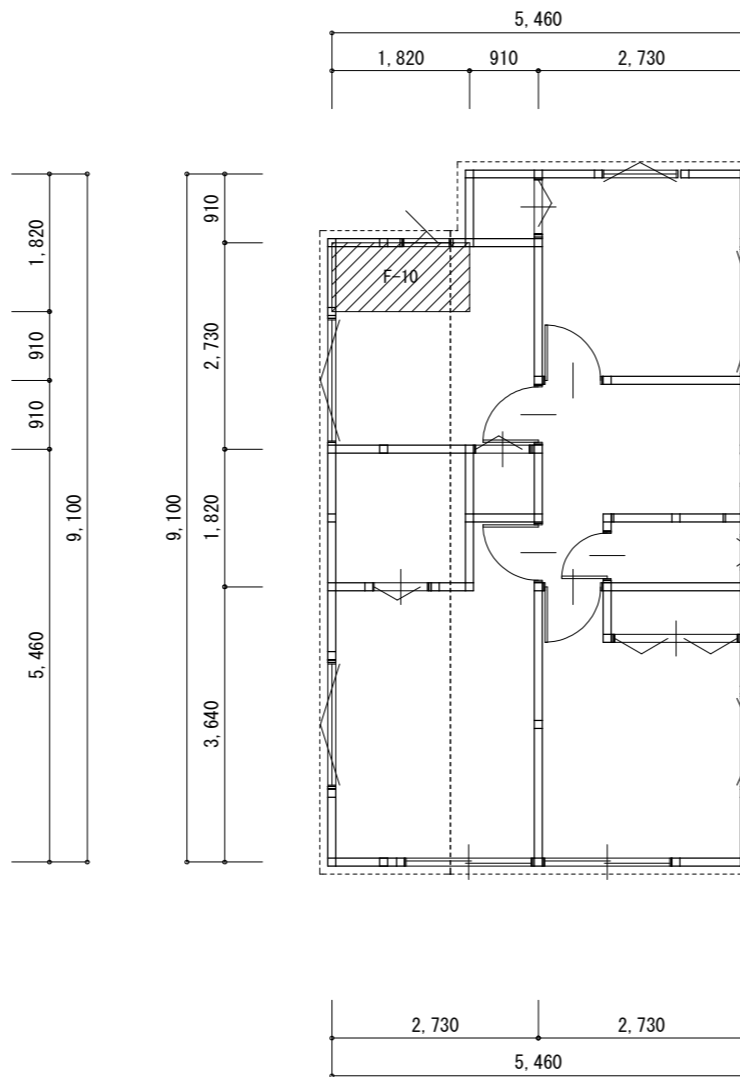
2階居室区画図 1/100



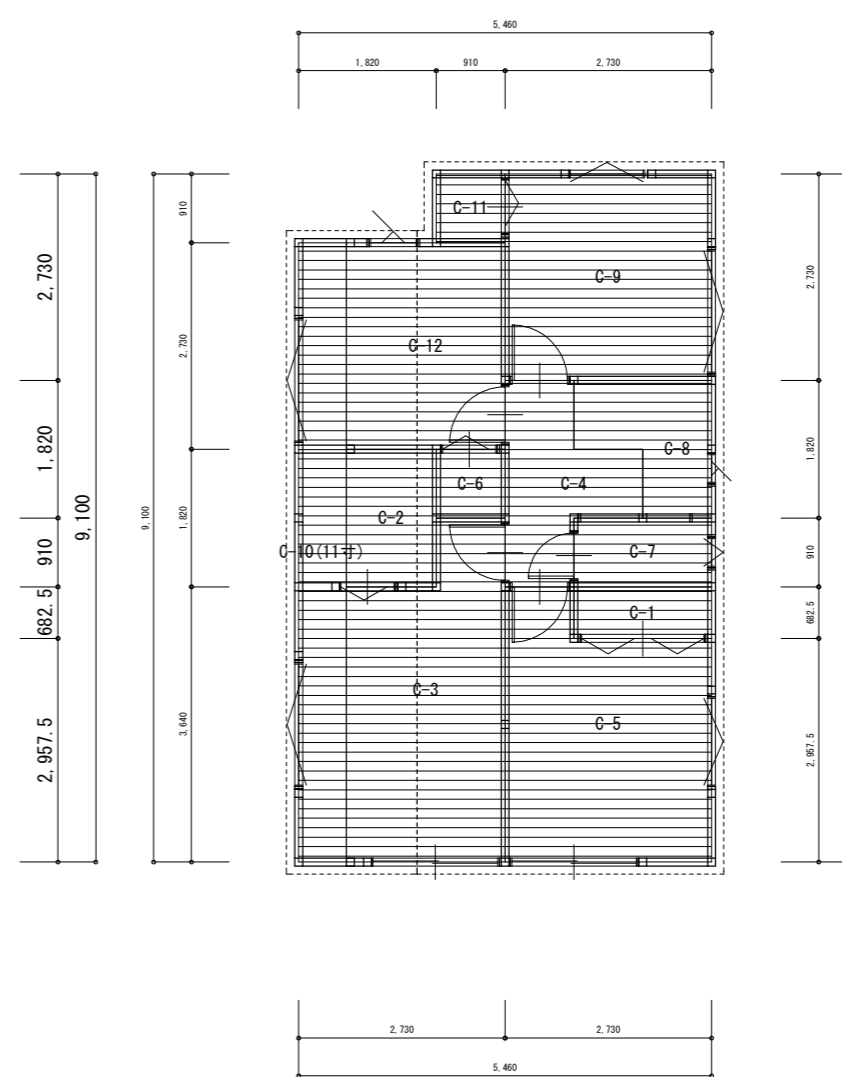
居室区画面積表				
階	部屋	計算式	面積	タイプ
1階	L D K		26.499	A
	洗面脱衣室	1.8200×1.8200	3.312	C
	UB1616	1.8200×1.8200	3.312	C
	ホール		2.898	C
	玄関	1.3650×1.8200	2.484	C
	ステイ・リモート	1.8200×1.3650	2.484	C
	階段	2.2750×0.9100	2.070	C
2階	SIC	1.8200×0.9100	1.656	C
	W.C.	0.9100×1.8200	1.656	C
	洋室		10.765	B
	洋室		8.695	B
	洋室	2.7300×2.7300	7.452	B
	洋室	2.7300×2.7300	7.452	B
	廊下		3.312	C
	WIC	1.8200×1.8200	3.312	C
	階段		2.484	C
	W.C.	0.9100×1.8200	1.656	C
	クローゼット	0.6825×1.8200	1.242	C
物入	0.9100×0.9100	0.828	C	
物入	0.9100×0.9100	0.828	C	
A:主たる居室		SA=	26.499	m ²
B:その他の居室		SB=	34.364	m ²
C:非居室		SC=	33.534	m ²
合計		S =	94.397	m ²



1階床・土台・基礎図 1/100



2階床・土台・基礎図 1/100



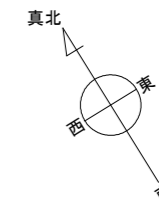
2階天井・階間図 1/100

凡例

F	床
O	土台
K	基礎

凡例

C	天井
---	----



階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m ²]	小計[m ²]	仕様
2	F-10	外気	1.8200×0.9100	1.656	1.656	床(2)
1	F-1	床下	1.8200×1.3650	26.499	38.919	床(1)
1	F-2			2.484		
1	F-3			2.898		
1	F-4			2.070		
1	F-5			3.312		
1	F-6	—	0.9100×1.8200	1.656	7.452 (面積のみ)	
1	F-7	1.8200×0.9100	1.656			
1	F-8	1.3650×1.8200	2.484			
1	F-9	—	1.8200×1.8200	3.312		
面積合計				48.027		

階	部位名	隣接空間	周長[m]	小計[m]	仕様
1	K北東-1	外気	1.8200	4.0950	基礎(1)
1	K北西-1		2.2750		
1	K南東-1		1.8200		
1	K北東-2	床下	1.8200	3.6400	基礎(3)
1	K南東-2		2.2750		
1	K南西-1		1.8200		
1	K南西-2		1.8200		
1	K北西-2		1.8200		
面積合計				3.6400	基礎(2)

階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m ²]	小計[m ²]	仕様
2	C-1	小屋裏	0.6825×1.8200	1.242	50.543	天井(1)
2	C-2		1.1883×1.8200	2.162		
2	C-3		8.465			
2	C-4		3.312			
2	C-5		8.695			
2	C-6		0.9100×0.9100	0.828		
2	C-7		0.9100×1.8200	1.656		
2	C-8		2.484			
2	C-9		2.7300×2.7300	7.452		
2	C-10		0.6317×8.1900×√(11×11+100)/10	7.691		
2	C-11		0.9100×0.9100	0.828		
2	C-12		2.0983×2.7300	5.728		
面積合計				50.543		



水谷設計
一級建築士事務所

東京都東和市桜が丘1-1429-3
東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056
一級建築士事務所 登録第 64621号
一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	SHEET NO
あきる野市引田 574 B号棟 新築工事	11
DRAWING TITLE	SCALE
外皮計算	

天井(1) OHA_天井_GW10K100mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		0.870	0.130
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.090	0.090	0.090
7x7x7mm GWG 10K 100mm	0.0430	100.0	2.325	—
木部 100mm	0.1200	100.0	—	0.833
石膏ボード 9.5mm	0.2210	9.5	0.042	0.042
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.090	0.090	0.090
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	2.547	1.055	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	0.393	0.948	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.466

外壁(1) 土台(外気側)_105mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		0.000	1.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
木部 105mm	0.1200	105.0	—	0.875
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	0.150	1.085	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	6.667	0.922	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.922

外壁(2) 土台(床下側)_105mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		0.000	1.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
木部 105mm	0.1200	105.0	—	0.875
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.110	0.110	0.110
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	0.220	1.095	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	4.546	0.914	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.914

外壁(3) OHA_在来ハズレ無し14K85mm(内断熱)				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		0.830	0.170
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
石膏ボード 12.5mm	0.2210	12.5	0.056	0.056
7x7NEXT 高性能グラスウール 14K 85mm	0.0380	85.0	2.236	—
木部 85mm	0.1200	85.0	—	0.708
構造用合板 t=9mm	0.1600	9.0	0.056	0.056
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.110	0.110	0.110
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	2.568	1.040	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	0.390	0.962	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.488

外壁(4) N_基礎壁_W150mm_ベニヤ-III t=20mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		1.000	0.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	—
ベニヤ-III t=20mm	0.0280	20.0	0.714	—
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	0.957	0.150	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	1.045	6.667	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	1.045

外壁(5) N_基礎壁_W150mm_ベニヤ-III t=50mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		1.000	0.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	—
ベニヤ-III t=50mm	0.0280	50.0	1.785	—
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	2.028	0.150	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	0.494	6.667	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.494

土台(3) N_基礎壁_W150mm_ベニヤ-III t=50mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		1.000	0.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	—
ベニヤ-III t=50mm	0.0280	50.0	1.785	—
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	2.028	0.150	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	0.494	6.667	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.494

床(1) OHA_3尺床ハズレ(24K80mm)				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		0.800	0.200
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.150	0.150	0.150
構造用合板 t=24mm	0.1600	24.0	0.150	0.150
7x7U 高性能グラスウール 24K 80mm	0.0360	80.0	2.222	—
木部 80mm	0.1200	80.0	—	0.666
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.150	0.150	0.150
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	2.672	1.116	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	0.375	0.897	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.480

床(2) OHA_3尺床ハズレ(24K80mm) (外気に接する床)				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		0.800	0.200
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.150	0.150	0.150
構造用合板 t=24mm	0.1600	24.0	0.150	0.150
7x7U 高性能グラスウール 24K 80mm	0.0360	80.0	2.222	—
木部 80mm	0.1200	80.0	—	0.666
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	2.562	1.006	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	0.391	0.995	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.512

土台(1) 土台(外気側)_105mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		0.000	1.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
木部 105mm	0.1200	105.0	—	0.875
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	0.150	1.085	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	6.667	0.922	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	0.922

土台(2) N_基礎壁_W150mm_ベニヤ-III t=20mm				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		1.000	0.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	—
ベニヤ-III t=20mm	0.0280	20.0	0.714	—
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	0.957	0.150	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	1.045	6.667	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	1.045

外壁(6) OHA_基礎壁(外気側) 断熱材無し(W=150)				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		1.000	0.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	—
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.040	0.040	0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	0.243	0.243	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	4.116	4.116	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	4.116

外壁(7) OHA_基礎壁(床下側) 断熱材無し(W=150)				
部位区分	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱橋面積比(a)	
			λ	d
	D/λ (m ² ·K/W)		1.000	0.000
室内側表面熱伝達抵抗Ri	—	0.110	0.110	0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	—
外気側表面熱伝達抵抗Ro	—	0.110	0.110	0.110
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m ² ·K/W]	0.313	0.313	—
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m ² ·K]	3.195	3.195	—
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m ² ·K]	—	—	3.195

開口部					
仕様	断熱部 (一般部)	熱橋部	熱貫流率 [W/m ² ·K]	付属品	熱貫流率 [W/m ² ·K]
窓(1) YKK Low-E 14mm未満	—	—	2.910	なし	2.910
ドア(1) YKK 玄関戸 ヴェナート	—	—	2.910	なし	2.910

基礎(1) OHA_基礎 内断熱(断熱材無し)				
記号	断熱材部位	断熱材	熱伝導率(λ)	厚み(d) 熱抵抗(R)
R1	外気側立上り	無し	—	—
R2	室内側底盤部分	無し	—	—
R3	外気側底盤部分	無し	—	—
R4	室内側立上り	無し	—	—
記号	部位		計算値	
H1	地盤面からの基礎等の寸法(0.4超=0.4) [m]		0.40	
H2	地盤面から基礎等の底盤等上端 [m]		0.05	
W1	基礎立上り断熱材の埋込み深さ [m]		0.00	
W2	室内側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]		0.00	
W3	外気側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]		0.00	
W	W2、W3のうち大きい値(0.9超=0.9) [m]		0.00	
土間基礎線熱貫流率 [W/m ² ·K]			1.800	
1.80 - 1.36 (R1 (H1+W1) + R4 (H1+H2)) - 0.01 (6.14-R1) ((R2+0.5R3) W)				

基礎(2) N_基礎 浴室_ベニヤ-III t=20mm				
記号	断熱材部位	断熱材	熱伝導率(λ)	厚み(d) 熱抵抗(R)
R1	外気側立上り	無し	—	—
R2	室内側底盤部分	無し	—	—
R3	外気側底盤部分	無し	—	—
R4	室内側立上り	ベニヤ-III t=20mm	0.0280	20.0
記号	部位		計算値	
H1	地盤面からの基礎等の寸法(0.4超=0.4) [m]		0.40	
H2	地盤面から基礎等の底盤等上端 [m]		0.05	
W1	基礎立上り断熱材の埋込み深さ [m]		0.00	
W2	室内側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]		0.00	
W3	外気側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]		0.00	
W	W2、W3のうち大きい値(0.9超=0.9) [m]		0.00	
土間基礎線熱貫流率 [W/m ² ·K]			0.695	
1.80 - 1.36 (R1 (H1+W1) + R4 (H1+H2)) - 0.01 (6.14-R1) ((R2+0.5R3) W)				

基礎(3) N_基礎 浴室_ベニヤ-III t=50mm				
記号	断熱材部位	断熱材	熱伝導率(λ)	厚み(d) 熱抵抗(R)
R1	外気側立上り	無し	—	—
R2	室内側底盤部分	無し	—	—
R3	外気側底盤部分	無し	—	—
R4	室内側立上り	ベニヤ-III t=50mm	0.0280	50.0
記号	部位		計算値	
H1	地盤面からの基礎等の寸法(0.4超=0.4) [m]		0.40	
H2	地盤面から基礎等の底盤等上端 [m]		0.05	
W1	基礎立上り断熱材の埋込み深さ [m]		0.00	
W2	室内側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]		0.00	
W3	外気側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]		0.00	
W	W2、W3のうち大きい値(0.9超=0.9) [m]		0.00	
土間基礎線熱貫流率 [W/m ² ·K]			0.532	
1.80 - 1.36 (R1 (H1+W1) + R4 (H1+H2)) - 0.01 (6.14-R1) ((R2+0.5R3) W)				



水谷設計
一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3
東京ユニオンガーデンC-209 TEL. 090-2652-8056
一級建築士事務所 登録第 64621号
一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

DRAWING BY	施工承諾	営業	設計	工事
水谷 孝広	—	三鷹店	水谷設計	—
DATE	—	豊泉	水谷	—
R4. 04. 20	—	—	—	—

訂正図面作成日	MEMO
訂正日 H	—
訂正日 H	—
訂正日 H	—

η値計算表(冷房期)										
部位名	方位 係数	面積 [m ²]	仕 様	熱貫流率 [W/m ² ·K]	係数	日射熱 取得率 η=U·c	日射熱取得量 [W/K]			
								ν	A	U
天井 C	1.000	50.543	天井(1)	0.466	0.034	0.016	0.81			
外壁	W南東	48.011	外壁(3)	0.488	0.034	0.017	0.41			
	W南東	0.018	外壁(5)	0.494			0.00			
	W南東	0.149	(面積のみ)	—			—			
	W南西	27.325	外壁(3)	0.488			0.017	0.24		
	W南西	0.238	(面積のみ)	—			—			
	W北東	27.526	外壁(3)	0.488			0.034	0.017	0.20	
	W北東	0.018	外壁(5)	0.494					0.00	
	W北東	0.018	外壁(6)	4.116					0.140	0.00
	W北西	42.345	外壁(3)	0.488					0.017	0.32
	W北西	0.022	外壁(6)	4.116			0.140	0.00		
W北西	0.119	(面積のみ)	—	—						
O南東	0.500	0.191	土台(3)	0.494	0.034	0.017	0.00			
O南東	—	0.238	(面積のみ)	—	—	—				
O南西	—	0.382	(面積のみ)	—	—	—				
土台	O北東	0.437	0.191	土台(1)	0.922	0.031	0.00			
	O北東	0.437	0.191	土台(3)	0.494	0.034	0.017	0.00		
	O北西	0.442	0.238	土台(1)	0.922	0.031	0.00			
	O北西	—	0.191	(面積のみ)	—	—	—			
ドア	D北東	0.437	2.037	ドア(1)	2.910	0.034	0.099	0.09		
窓	G	—	16.913	(別表参照)	—	—	3.11			
床	F	—	48.027	(面積のみ)	—	—	—			
外皮面積合計(A)=①		264.931	日射熱取得量(mC)=②		5.18	冷房期の平均日射熱取得率(ηAC)=②/①×100		2.0		

η値計算表 開口部[窓](暖房期)										
階	部位名	方位 係数	寸法 [m]		面積 [m ²]	仕 様	付属 部材	日射熱 取得率 η	補正 係数 fH	日射熱取得量 [W/K]
			幅	高						
2	G南東-7	0.846	1.6000	0.3700	0.592	YKK Low-E 日射遮蔽型	なし	0.400	0.510	0.10
	G南東-6		0.3650	1.1000	0.401					0.07
	G南東-5		0.3650	0.3000	0.109					0.02
2	G南東-4	0.815	1.1450	0.3700	0.423					0.07
	G南東-3		0.3650	0.3000	0.109					0.02
1	G南東-2	0.815	0.3650	1.1000	0.401					0.07
	G南東-1		1.6000	0.3700	0.592					0.10
2	G南西-4	0.815	1.6487	1.8000	2.967					0.49
	G南西-3		1.6500	1.8000	2.970					0.49
1	G南西-2	0.815	1.6000	2.0000	3.200					0.53
	G南西-1		0.6000	0.7000	0.420					0.07
2	G北東-4	0.310	0.9600	0.9000	0.864					0.05
	G北東-3		0.6000	2.0000	1.200					0.08
1	G北東-2	0.310	0.6000	0.5000	0.300					0.02
	G北東-1		0.6000	0.5000	0.300					0.02
2	G北西-5	0.297	1.6000	0.3700	0.592	0.04				
	G北西-4		1.6000	0.3700	0.592	0.04				
1	G北西-3	0.297	0.6000	0.3000	0.180	0.01				
	G北西-2		0.3650	0.3000	0.109	0.01				
1	G北西-1	0.297	1.6000	0.3700	0.592	0.04				
	窓 面積小計				16.913	窓 日射熱取得量小計		2.34		

外皮性能計算表			
物件名	あきる野市引田 574 B号棟		
地域区分	5		
住宅の種類	一戸建ての住宅		
◆断熱等性能等級判定	基準値	設計値	等級
外皮平均熱貫流率(UA) [W/m ² ·K]	等級4	0.87	0.68
	等級3	1.54	
	等級2	1.67	
冷房期の平均日射熱取得率(ηAC)	等級4	3.0	2.0
	等級3	4.0	
	等級2	—	
◆一次エネルギー消費量算定条件			
外皮面積[m ²]	264.931		
暖房期の平均日射熱取得率(ηAH)	1.7		
<計算方法>			
部位の熱貫流率	簡略計算法①(面積比率)		
基礎等の熱貫流率	詳細計算法		
窓の取得日射量補正係数	定数		

η値計算表 開口部[窓](冷房期)												
階	部位名	方位 係数	寸法 [m]		面積 [m ²]	仕 様	付属 部材	日射熱 取得率 η	補正 係数 fC	日射熱取得量 [W/K]		
			幅	高							ν	A
1	G南東-1	0.500	1.6000	0.3700	0.592	YKK Low-E 日射遮蔽型	なし	0.400	0.930	0.11		
	G南東-2		0.3650	1.1000	0.401					0.07		
	G南東-3		0.3650	0.3000	0.109					0.02		
	2		G南東-4	0.520	1.1450					0.3700	0.423	0.08
			G南東-5		0.3650					0.3000	0.109	0.02
	2		G南東-6	0.520	0.3650					1.1000	0.401	0.07
			G南東-7		1.6000					0.3700	0.592	0.11
	1		G南西-1	0.520	0.6000					0.7000	0.420	0.08
			G南西-2		1.6000					2.0000	3.200	0.62
	2		G南西-3	0.520	1.6500					1.8000	2.970	0.57
			G南西-4		1.6487					1.8000	2.967	0.57
	1		G北東-1	0.437	0.6000					0.5000	0.300	0.05
			G北東-2		0.6000					0.5000	0.300	0.05
	2		G北東-3	0.437	0.6000					2.0000	1.200	0.20
			G北東-4		0.9600					0.9000	0.864	0.14
1	G北西-1	0.442	1.6000	0.3700	0.592	0.10						
	G北西-2		0.3650	0.3000	0.109	0.02						
1	G北西-3	0.442	0.6000	0.3000	0.180	0.03						
	G北西-4		1.6000	0.3700	0.592	0.10						
2	G北西-5	0.442	1.6000	0.3700	0.592	0.10						
	窓 面積小計				16.913	窓 日射熱取得量小計		3.11				

η値計算表(暖房期)												
階	部位名	方位 係数	寸法 [m]		面積 [m ²]	仕 様	熱貫流率 [W/m ² ·K]	係数	日射熱 取得率 η=U·c	日射熱取得量 [W/K]		
			幅	高							ν	A
天井	C	1.000	50.543	天井(1)	0.466	0.034	0.016	0.81				
	W南東	0.846	48.011	外壁(3)	0.488	0.034	0.017	0.69				
	W南東		0.018	外壁(5)	0.494			0.00				
外壁	W南東	0.815	0.149	(面積のみ)	—	0.034	0.017	—				
	W南西		27.325	外壁(3)	0.488			0.017	0.38			
	W南西		0.238	(面積のみ)	—			—				
	2		W北東	0.310	27.526			外壁(3)	0.488	0.034	0.017	0.15
			W北東		0.018			外壁(5)	0.494			0.00
	1		W北東	0.310	0.018			外壁(6)	4.116	0.034	0.140	0.00
			W北西		42.345			外壁(3)	0.488			0.017
	2		W北西	0.297	0.022			外壁(6)	4.116	0.297	0.140	0.00
			W北西		0.119			(面積のみ)	—			—
	土台		O南東	0.846	0.191			土台(3)	0.494	0.034	0.017	0.00
			O南東	—	0.238			(面積のみ)	—	—	—	
			O南西	—	0.382			(面積のみ)	—	—	—	
			O北東	0.310	0.191			土台(1)	0.922	0.034	0.031	0.00
			O北東	0.310	0.191			土台(3)	0.494	0.034	0.017	0.00
	1		O北西	0.297	0.238			土台(1)	0.922	0.034	0.031	0.00
O北西		0.191	(面積のみ)		—	—	—					
ドア	D北東	0.310	2.037	ドア(1)	2.910	0.034	0.099	0.06				
窓	G	—	16.913	(別表参照)	—	—	—	2.34				
床	F	—	48.027	(面積のみ)	—	—	—	—				
外皮面積合計(A)=①		264.931	日射熱取得量(mH)=②		4.64	暖房期の平均日射熱取得率(ηAH)=②/①×100		1.7				

U値計算表								
部位名	隣接 空間	面積 [m ²]	基礎周長 [m]	仕 様	熱貫流率 [W/m ² ·K]	温度差係数	貫流熱損失 [W/K]	
								U
天井 C	小屋裏	50.543	—	天井(1)	0.466	1.00	23.6	
外壁	W南東	48.011	—	外壁(3)	0.488	1.00	23.4	
		0.018		外壁(5)	0.494	0.00		
		0.127		外壁(2)	0.914	0.1		
	W南西	0.022		外壁(7)	3.195	0.00		
		27.325		外壁(3)	0.488	1.00	13.3	
		0.101		外壁(1)	0.922	0.1		
		W北東		0.101	外壁(2)	0.914	0.00	
	0.018			外壁(4)	1.045	0.00		
	0.018			外壁(7)	3.195	0.00		
	27.526			外壁(3)	0.488	1.00	13.4	
	W北西	0.018		外壁(5)	0.494	0.00		
		外気		0.018	外壁(6)	4.116	1.00	0.1
				42.345	外壁(3)	0.488	20.7	
				0.022	外壁(6)	4.116	0.1	
				0.101	外壁(1)	0.922	0.1	
		土台		0.018	外壁(4)	1.045	0.70	0.0
				0.191	土台(3)	0.494	1.00	0.1
				0.238	土台(1)	0.922	0.2	
	0.191			土台(2)	1.045	0.70	0.1	
	土台	外気		0.191	土台(1)	0.922	0.2	
0.191			土台(3)	0.494	1.00	0.1		
0.238			土台(1)	0.922	0.2			
0.191			土台(2)	1.045	0.70	0.1		
ドア		D北東	2.037	—	ドア(1)	2.910	1.00	5.9
		窓	G南東	2.627	—	窓(1)	2.910	1.00
G南西	9.557		27.8					
G北東	2.664		7.8					
G北西	2.065		6.0					
床	F	1.656	—	床(2)	0.512	1.00	0.8	
	F	38.919	—	床(1)	0.480	0.70	13.1	
	F	7.452	—	(面積のみ)	—	—	—	
基礎	外気	—	4.0950	基礎(1)	1.800	1.00	7.4	
			3.6400	基礎(3)	0.532		1.9	
	床下		4.0950	基礎(1)	1.800	0.70	5.2	
			3.6400	基礎(2)	0.695	1.8		
外皮面積合計(A)=①		264.931	外皮熱損失量(A·U·H)=②		181.4	外皮平均熱貫流率(UA)=②/①		0.68

居室毎の機械換気設備

No.1 1階 L D K・ホール・他-2階 洋室・洋室・他				第3種換気設備		
住宅等の居室				換気回数 0.5回/h以上0.7回/h未満		
部屋名	床面積 (㎡)	天井高 (m)	気積 (m3)	有効換気量 (m3/h)		
				給気機	排気機	
1階 階段	1.82×0.91	1.66	5.27			
1階 W.C.	1.82×0.91	1.66	2.40	(1)	59.70	
1階 ホール	1.82×0.91+ 1.37×0.91	2.90	2.40			
1階 玄関	1.37×1.82	2.49	2.61			
1階 ステイ・リモト	1.82×1.37	2.49	2.40			
1階 SIC	1.82×0.91	1.66	2.61			
1階 L D K	5.46×3.64+ 3.64×1.82	26.50	2.40			
1階 階段	0.46×0.91	0.42	2.87			
2階 W.C.	1.82×0.91	1.66	2.40	(2)	59.70	
2階 洋室	3.64×0.91+ 2.96×1.82	8.70	2.40			
2階 廊下	2.73×0.91+ 0.91×0.91	3.31	2.40			
2階 洋室	2.73×2.73	7.45	2.33			
2階 洋室	2.73×2.73	7.45	2.40			
2階 洋室	4.55×0.91+ 3.64×1.82	10.77	2.33			
2階 階段	0.91×0.91	0.83	2.40			
合計		(A) 79.95	(B) 196.49		(C) 119.40	
平均天井高 (m) (B/A)					2.46	
必要換気回数 (回/h)					(D) 0.50	
必要換気量 (m3/h) (D×B)					98.25	
有効換気回数 (回/h) (C/B)					0.60	
判定					OK (0.50 ≤ 0.60)	

特性表

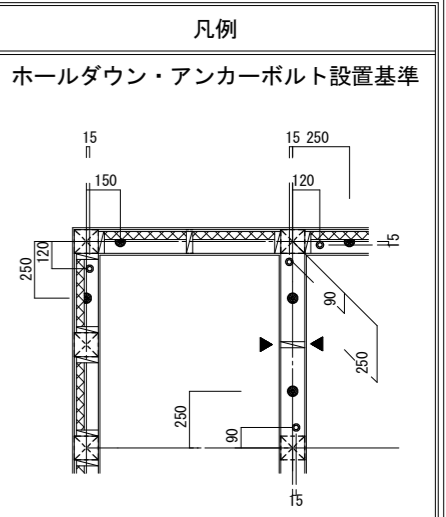
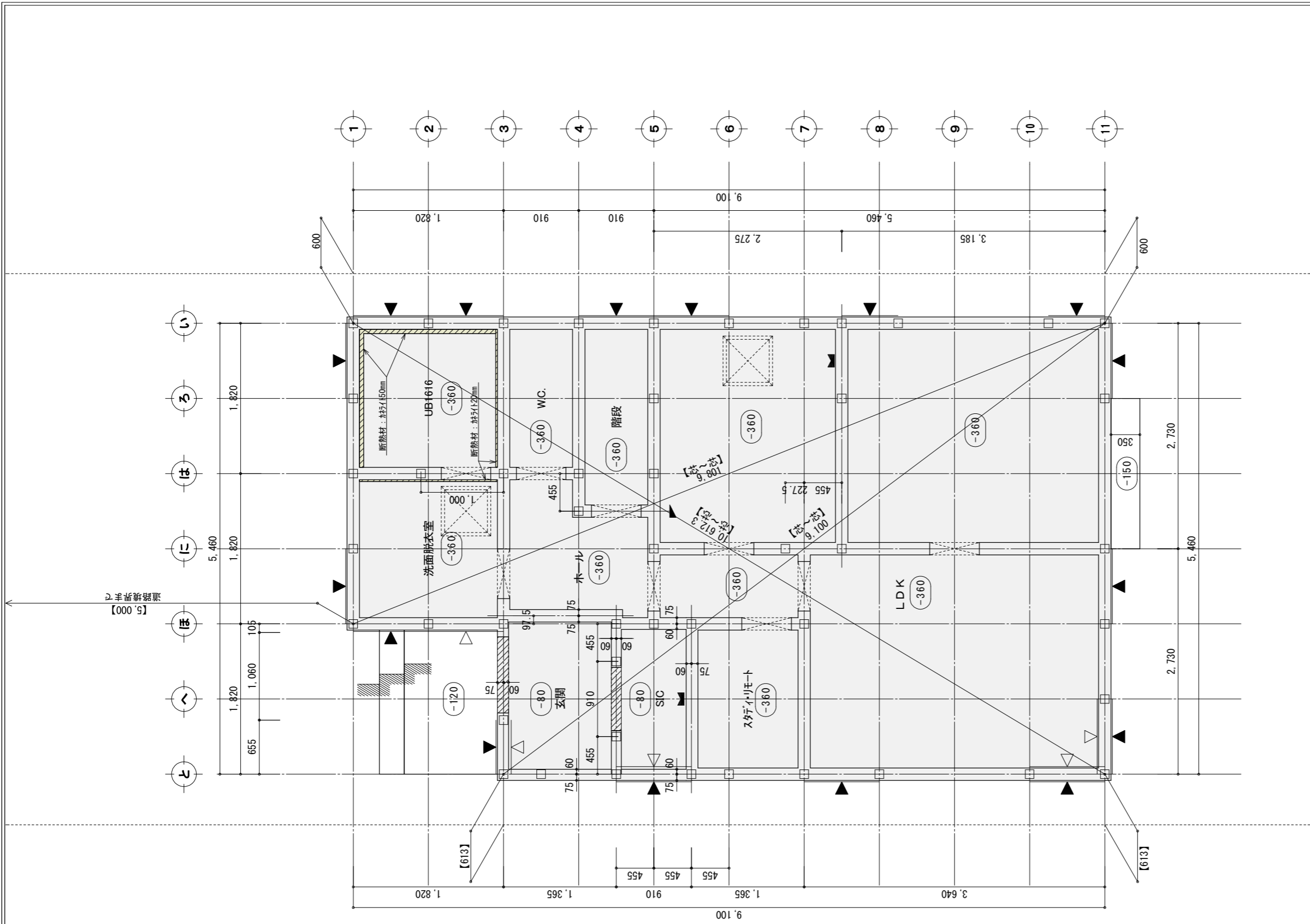
KP-08DS	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	騒音 (dB)	質量 (kg)
定格電圧100V	50	1.8	68	22	0.58
	60	2.2	70	24	

計測はJIS C9603による

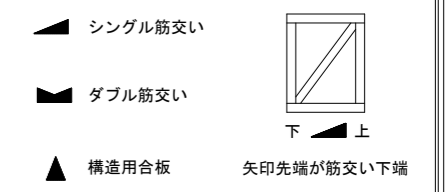
番号	部品名	材質	仕様	その他
1	フレーム	P.P		
2	モーター			E種絶縁 (電気用品安全法)
3	羽根	P.P		フロベラ
4	グリル	ABS		
5	取り付け金具 (パネ)	パネ用ステンレス鋼板		
6	スイッチ			
7	連結端子	ユリア樹脂		

パイプ用ファン(排気) 型名 KP-08DS (本体スイッチ付)

尺 度 NTS バクマ工業株式会社



- アンカー頭出：基礎天より120出
- アンカー位置：耐力壁の柱部分の芯より150離し
- ホールダウンアンカー位置：柱芯より120離し
- 建物内周部の筋交い部のホールダウンは左右どちらかに偏芯させる事。(筋交いに当たります。)
- 建物外周部のホールダウンは内側に偏芯させる事。(真壁和室の場合は外側。)



- ※特記なき人通口の幅は600とする。(耐力壁・柱下に設置しない事)
- ※スラブレベルは基礎天端マイナス高さとする。
- ※【 】内の寸法は追出し寸法です。

*内玄関・外玄関の土間レベル(標準基礎高H=410の場合)(下記の数値は基礎天端からの数値とする。)

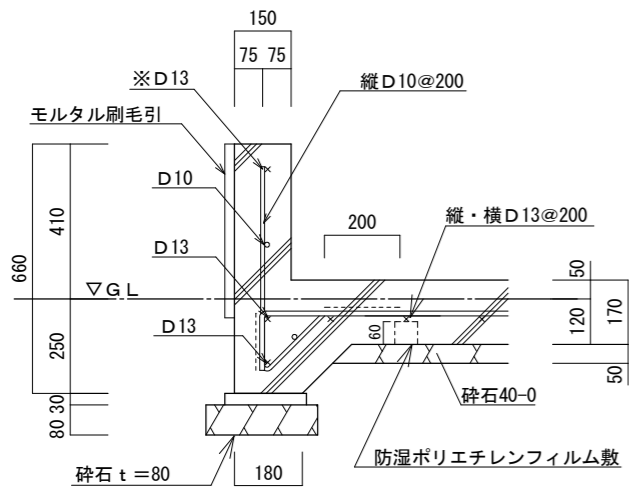
	拵組み工法	根太45mm	根太60mm
玄関内土間	-80	-50	-30
玄関外土間2段目	-120	-80	-65
玄関外土間1段目	現場合わせ	現場合わせ	現場合わせ
テラスコンクリート	-150	-110	-90

*シューズクローク等による広い内土間がある際には土間レベル要検討。(水勾配を奥からとる為)

基礎伏図 S:1/50

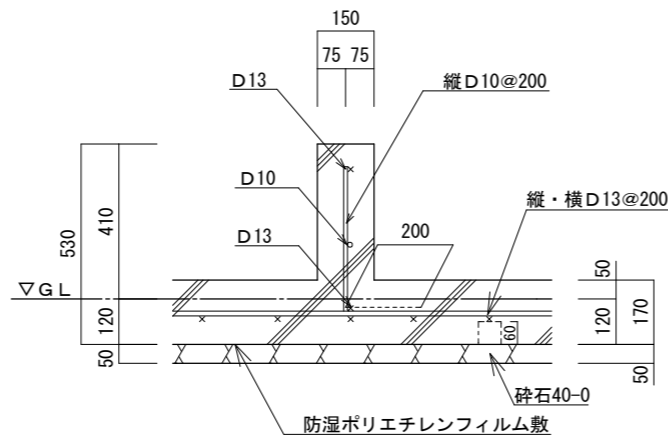
標準 外周部基礎①

※印箇所は6尺を超えるサッシ開口部の場合、上端筋・下端筋共にD-13のダブル配筋とし、補強を行う事。定着は600とする。
玄関ドア部欠きこみ補強は、なくても可



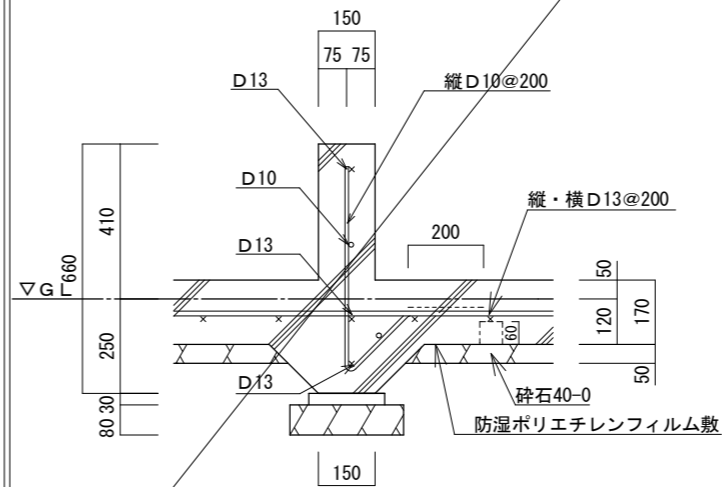
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する
-----は鉄筋の重なり部分を示す
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

標準 中通り基礎①



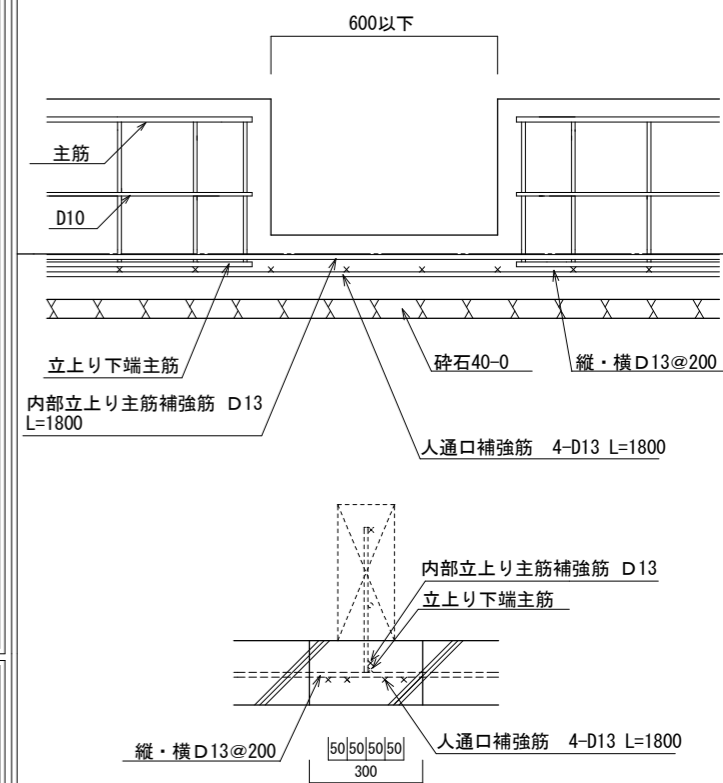
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する
-----は鉄筋の重なり部分を示す
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

標準 中通りハンチ①



※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する
-----は鉄筋の重なり部分を示す
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

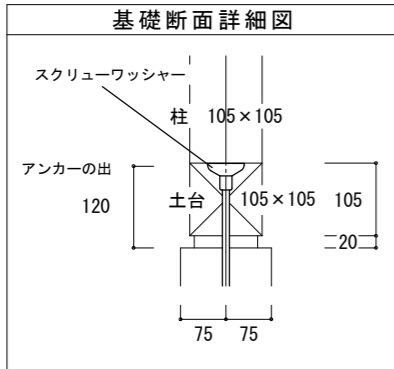
人通口補強詳細図



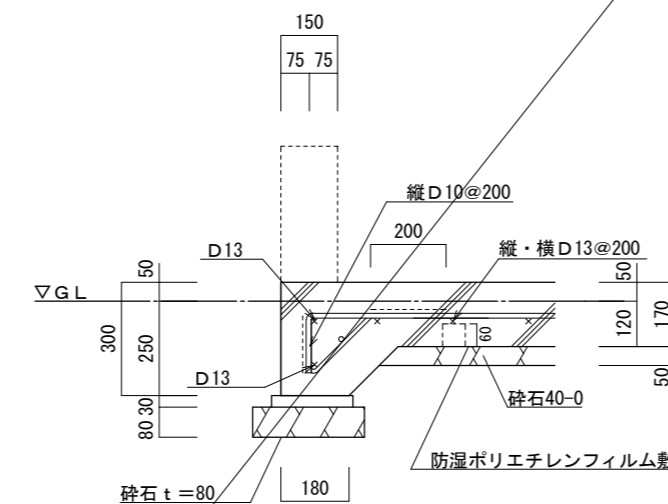
HD・Aボルト等設置基準

- i 基礎が直行する箇所は両方に設置する事。
- ii 土台継ぎ手部分は基準点より350の位置に設置する事。
- iii 特記なきアンカーボルトは基準点より150の位置に設置する事。
- iv ホールダウンのある箇所は基準点より250の位置に設置する事。
- v ホールダウンは芯より内側へ設置する事。
- vi 耐力壁の両サイドには必ずアンカーボルトを設置する事。
- vii 上記箇所以外では最低1820以内に設置する事。
- viii 特記なき人通口は有効600とする事。
- ix コンクリート設計基準強度21N/mm²以上・スラブ18cm以上確保する事。
コンクリート品質基準強度はJASS5 2015年版に準拠する事。
温度補正必要時期は温度補正を必ずする事。

基礎断面詳細図

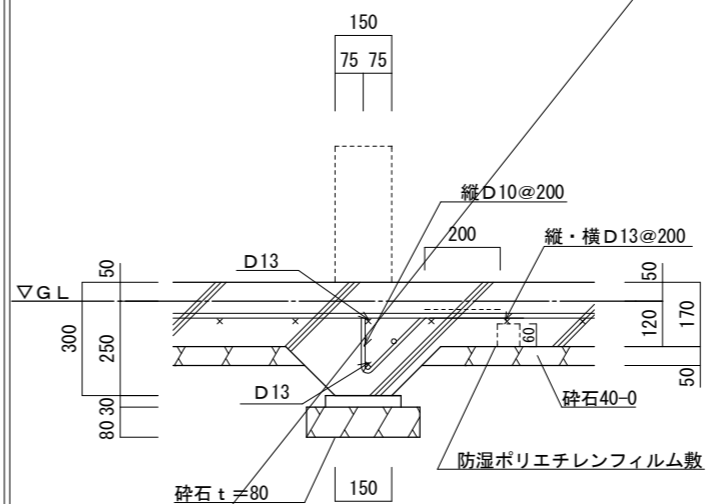


標準 外周部基礎②



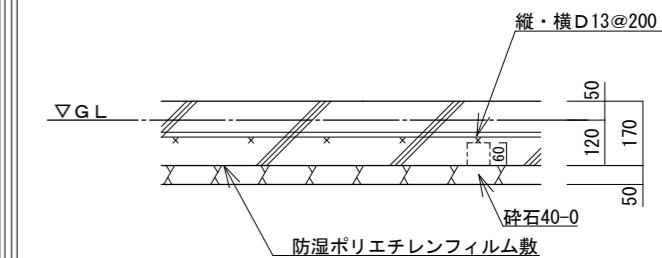
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する
-----は鉄筋の重なり部分を示す
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

標準 中通りハンチ②



※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍
2. 25mm
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する
-----は鉄筋の重なり部分を示す
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

標準 内部基礎(ベース)



※瑕疵担保設計基準に基づき鉄筋ピッチ@200の設定の為、短辺方向スラブスパンを4m以下とする事。

※図中において立上り部分のあばら筋(スターラップ筋)を縦、スラブ筋を縦・横と簡易表記しています。
※特記事項 標準図以外の基礎断面形状が発生するときは別紙にその基礎断面詳細図を作成すること

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4. 04. 20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	DRAWING TITLE	SCALE
あきる野市引田 574 B号棟 新築工事	基礎断面詳細図1	S=1/50